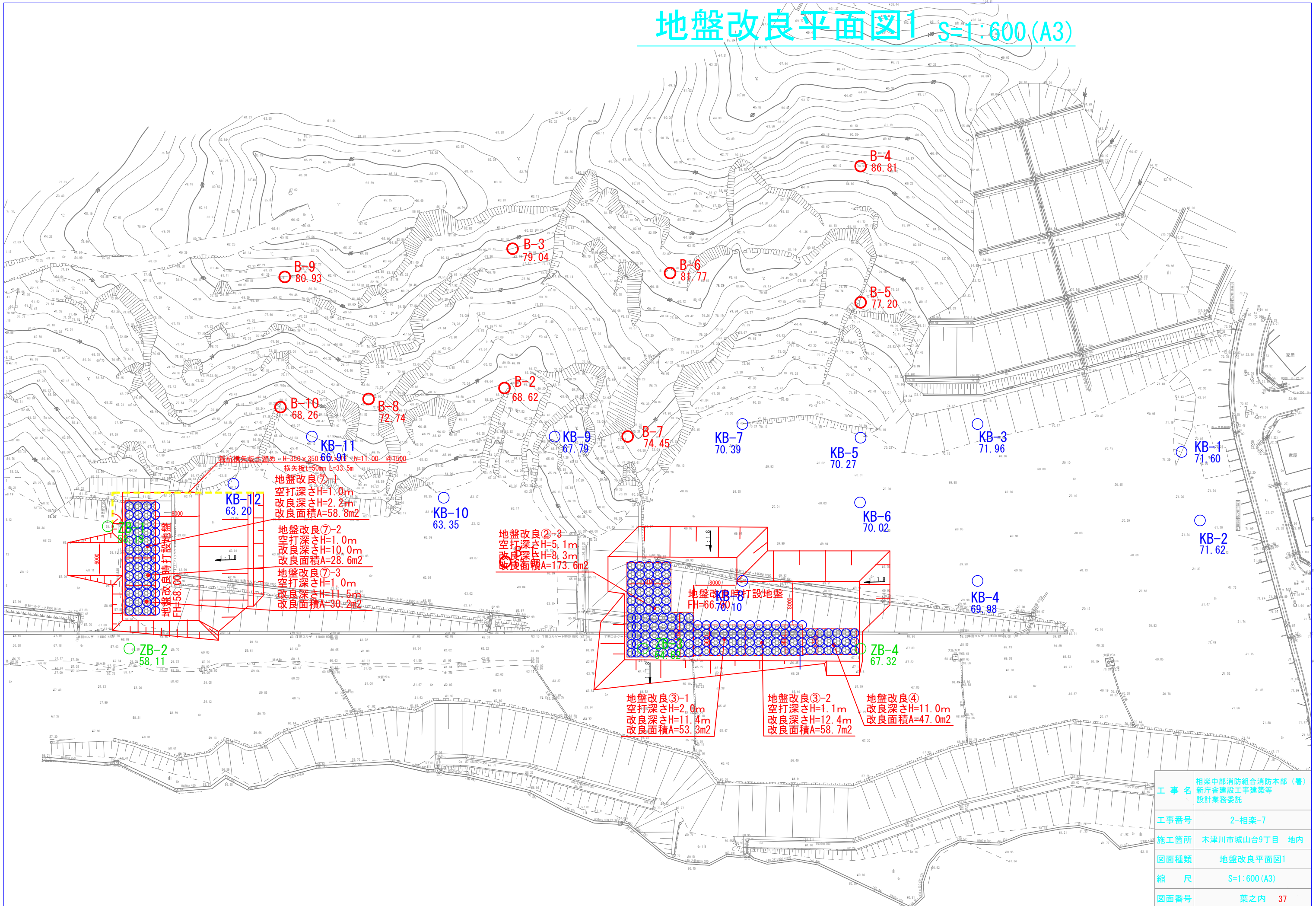
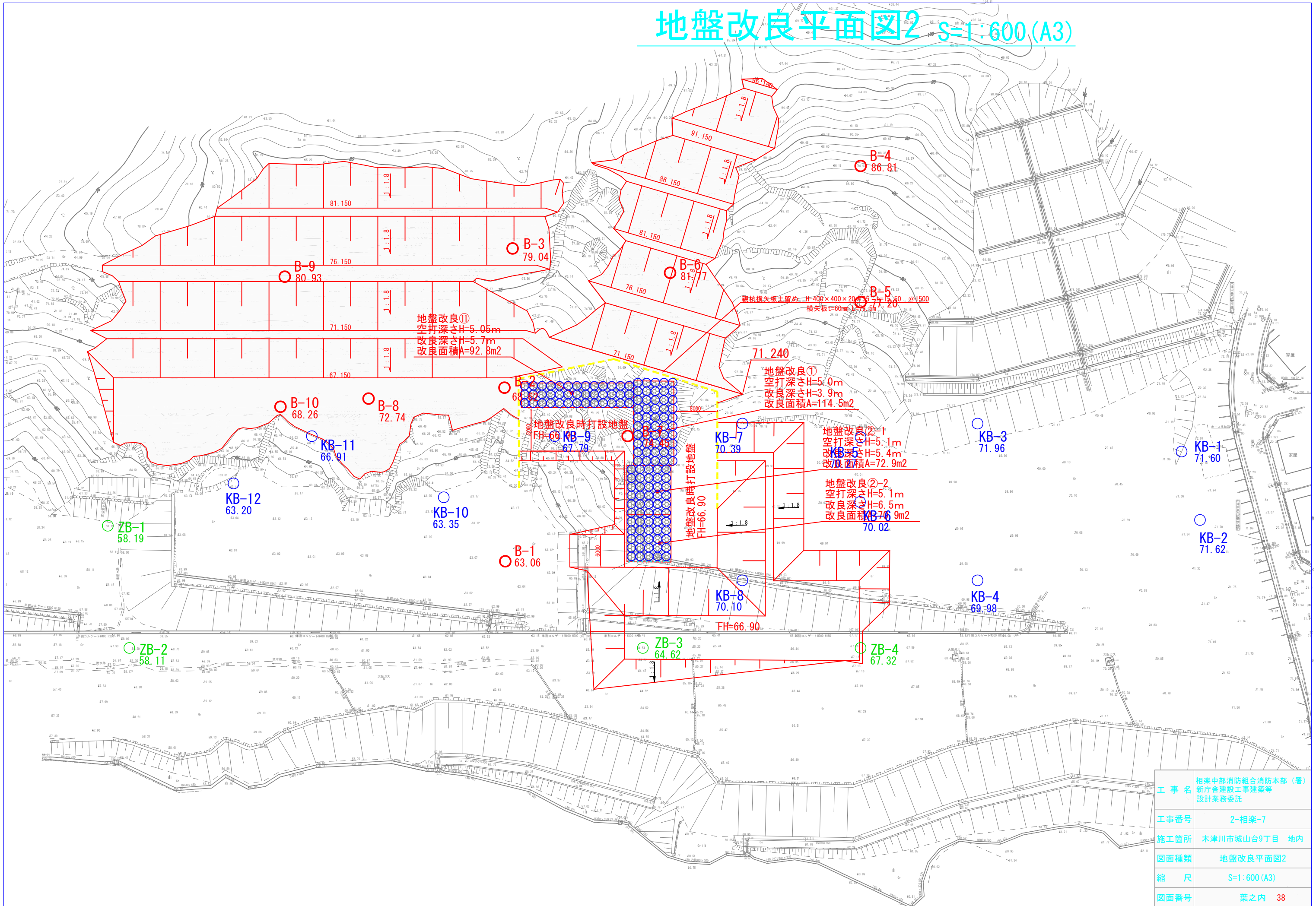


# 地盤改良平面図1 S=1:600 (A3)



工事名	相楽中部消防組合消防本部 (署) 新庁舎建設工事建築等 設計業務委託
工事番号	2-相楽-7
施工箇所	木津川市城山台9丁目 地内
図面種類	地盤改良平面図1
縮尺	S=1:600 (A3)
図面番号	業之内 37

# 地盤改良平面図2 S=1:600 (A3)



工事名	相楽中部消防組合消防本部 (署) 新庁舎建設工事建築等 設計業務委託
工事番号	2-相楽-7
施工箇所	木津川市城山台9丁目 地内
図面種類	地盤改良平面図2
縮尺	S=1:600 (A3)
図面番号	業之内 38

# ボーリング柱状図

調査名 相楽中部消防組合消防本部 (署) 新庁舎建設工事建築等設計業務委託

事業・工事名

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	B-2		調査位置		
発注機関	相楽中部消防本部				
調査業者名	株式会社 ニューエックス (06-6374-4901)	主任技師	木藤政則	使用機種	
孔口標高	68.62m	方角	北 0° 270° 西 90° 東 180° 上 0° 下	地盤勾配	水平 0°
総掘進長	15.35m	度		エンジン	NFDA-8
				試験錐機	YBM-05DA
				現代理人	木藤政則
				調査期間	令和3年6月29日 ~ 3年7月1日
				現場	ア 木藤政則
				責任者	岡本浩実
				北緯	
				東経	
				ポンプ	NS-30

標尺 (m)	層厚 (m)	標高 (m)	柱状図	土質区分	色	相対密度	相対稠度	記	標準貫入試験				原位置試験 深度 (m)	室内試験 ( )	掘進月日
									10cmごとの 打撃回数	打撃回数 / 貫入量 (cpm)	深度 (m)	N 値			
1				礫混しり砂礫	暗褐	r d 1		0.00~1.90m φ5~10cmの円礫を多く含有する草根若干混じる。粘土分を含む砂礫。	0.15	3	0.45	3			6/29
2	1.90	66.72		砂質シルト	暗褐	r c 1		1.90~5.80m 砂質粘土主体。φ1~10mmの亜角礫をわずかに含有する。 4.00~5.00mは含水高い。 5.30~5.80mに黒茶色の炭化木を混入する。 5.80~6.90m φ5~10mmの亜角礫を若干有する砂質粘土。炭化木を若干含有する。	1	1	1.15	3			
3									1	1	1.45	3			
4									2	4	2.15	4			
5									1	3	2.45	3			
6									1	3	3.15	3			
7	5.00	61.72		粘土	暗褐	r c 3		6.90~9.00m 粘土主体、均一な粘土で固結度高い。	7	24	3.45	24			
8									7	22	4.15	22			
9	2.10	59.62		粘土	暗褐	r c 4		9.00~9.50mに茶褐色の粘土を混入する。	12	43	4.45	43			
10	0.50	59.12		砂	青褐	r d 4		シルト質な砂。均一な層で9.80m、10.90mに著しく酸化し茶褐色した部分がある。	15	50	5.15	50			
11	1.85	57.27		粘土	暗青	r c 4		暗青色の均一で固結した粘土。	16	56	5.45	56			
12									11	41	6.15	41			
13									14	37	6.45	37			
14	3.45	53.82		砂	青褐	r d 4		粒度の粗い砂層。均一でやや褐色を呈する。	12	40	7.15	40			
15	0.55	53.27		砂	青褐	r d 4			14	20	7.45	20			

# ボーリング柱状図

調査名 相楽中部消防組合消防本部 (署) 新庁舎建設工事建築等設計業務委託  
 事業・工事名

ボーリングNo									
---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

シートNo

ボーリング名	B-7	調査位置	
発注機関	相楽中部消防本部		
調査業者名	株式会社 ニューージェック 電話 (06-6374-4901)	主任技師	木藤政則
調査業者名	74.45m	地盤勾配	水平0°
総掘進長	22.35m	鉛直	鉛直90°
角	180°上 90°下	方	北0° 東90° 西270° 南180°
使用機種	エンジン	現場代理人	木藤政則
試験機	KR-SH	コ鑑定者	ア了者
エンジン	NFAD-5	ハンマー 落下用具	木藤政則
		ボンプ	
調査期間	令和3年12月21日～3年12月27日	ボーリング責任者	加藤雅広

標尺	標高 (m)	層厚 (m)	深 度 (m)	柱 状 図	土 質 区 分	色 調	相 対 密 度	相 対 稠 度	記 事	孔内水位 (m) / 測定月日		標準貫入試験		原 位 試 験 名 称	試 料 採 取 方 法	室内試験 ( )	掘 進 日	
										深 度 (m)	測定月日	10cmごとの 打撃回数	打撃回数 / 貫入量 (cm)					
1	72.45	2.00	2.00		盛土 淡灰～褐				孔持ち悪い、せり出し有り 常時返り水有り	12/22	12/22	0	14				12/22	
2	70.45	2.00	4.00		粘土混じり砂	褐			均一で固結した砂質粘土 孔持ち悪い、せり出し有り 常時返り水有り	12/22	12/22	1	23				12/22	
3	69.45	1.00	5.00		粘土 砂混じり粘土	青灰 褐			砂分を主体としわずかに粘土分を挟 在する せり出し有り 常時返り水有り	12/28	12/28	2	46				12/28	
4	66.85	2.60	7.60		粘土混じり砂	褐			均一な粘土、砂分を含む 11.50～11.60m 中砂を挟在する (返り水なし)	12/27	12/27	1	20				12/27	
5	64.45	2.40	10.00		砂混じり粘土	淡灰			細砂を含む粘土 孔持ち悪い、せり出し有り 常時返り水有り	12/27	12/27	2	29				12/27	
6	60.45	4.00	14.00		砂質粘土	褐			孔持ち悪い、せり出し有り 常時返り水有り	12/27	12/27	2	37				12/27	
7	57.45	3.00	17.00		砂質粘土	淡灰～褐			均一な粘土、固結度が高い 孔持ち悪い、常時返り水有り	12/27	12/27	2	50				12/27	
8	56.45	1.00	18.00		砂質粘土	青灰				均一な粘土、固結度が高い 孔持ち悪い、常時返り水有り	12/27	12/27	2	38				12/27
9	52.10	4.35	22.35		砂質粘土	青灰				均一な粘土、固結度が高い 孔持ち悪い、常時返り水有り	12/27	12/27	2	50				12/27



# ボーリング柱状図

調査名 相楽中部消防組合消防本部 (署) 新庁舎建設工事建築等設計業務委託  
 事業・工事名

ボーリングNo									
---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

シートNo

ボーリング名	KB-9		調査位置		調査期間	令和4年1月8日～4年1月11日	北緯	
発注機関	相楽中部消防本部				調査場	木藤政則	東経	
調査業者名	株式会社 ニューージェック 電話 (06-6374-4901)	主任技師	木藤政則	現代理人	木藤政則	コ定者	ボーリング責任者	藤沢
孔口標高	67.79m	方角	北 0° 東 90° 西 270° 南 180°	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	ハンマー 落下用具		
総掘進長	17.43m	度		使用機種	エンジン	NFDA-8	ポンプ	カノーV3

標尺	標高 (m)	層厚 (m)	深 度 (m)	柱 状 図	土 質 分 区	色 調	相 対 密 度	相 対 稠 度	記 事	孔内水位 (m) / 測定月日		標準貫入試験			原 位 試 験 名	深 度 (m)	試料採取	室内試験	掘 進 日
										深 度 (m)	測定月日	10cmごとの 打撃回数	打撃回数 / 貫入量 (cm)	深 度 (m)					
1	67.19	0.60	0.60		礫混じり砂	暗褐			含水少 2~4mm礫混じる 中砂主	0.15	1/11	1	30					1/8	
2	65.99	1.20	1.80		砂質粘土	灰褐			含水少 中砂主	1.15	2/9	1	40						
3	64.19	1.80	3.60		砂	灰褐			含水少 中砂主	2.15	3/10	2	60						
4									均一な粘土 含水少 所々に砂質土挟む 粘性中	3.15	4/11	3	80						
5										4.15	5/12	4	100						
6										5.15	6/13	5	120						
7	60.09	0.80	7.70		砂質粘土	褐			含水少 細砂主	6.15	7/14	6	140						
8	58.89	1.20	8.90		砂混じり粘土	褐			含水少 細砂混じる	7.15	8/15	7	160						
9										8.15	9/16	8	180						
10	57.19	1.70	10.60		粘土混じり砂	褐			含水少 不均一に粘土混じる	9.15	10/17	9	200						
11										10.15	11/18	10	220						
12									含水少 固結状粘土 所々に薄層で砂質土挟む	11.15	12/19	11	240						
13										12.15	13/20	12	260						
14	54.19	3.00	13.60		粘土	暗青			含水少 中砂主	13.15	14/21	13	280						
15	53.89	0.30	13.90		粘土混じり砂	暗褐			含水少 中砂主	14.15	15/22	14	300						
16	51.99	1.90	15.80		砂	暗褐			含水少 中砂主 所々に粘土挟む	15.15	16/23	15	320						
17	50.36	1.63	17.43		粘土	暗青			含水少 固結状粘土	16.15	17/24	16	340						



# ボーリング柱状図

調査名 相楽中部消防組合消防本部 (署) 新庁舎建設工事建築等設計業務委託

事業・工事名

ボーリングNo										
---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

シートNo

ボーリング名	ZB-1		調査位置		北緯	
発注機関	相楽中部消防本部			調査期間	令和3年12月18日～3年12月20日	東経
調査業者名	株式会社 ニューゼツク 電話 (06-6374-4901)	主任技師	木藤政則	現代理人	木藤政則	ボーリング責任者
孔口標高	58.19m	地盤勾配	鉛直 90°	現場	木藤政則	藤沢
総掘進長	13.50m	方位	北 0° 東 90° 西 270° 南 180°	試験機	KR-100H	
		使用機種	鉛直 90°	エンジン	TF90E-V	
					ハンマー 落下用具	
					ポンプ	
						カノーV5P

標尺	標高 (m)	層厚 (m)	深 度 (m)	柱 状 図	土 質 区 分	色 調	相 対 密 度	相 対 稠 度	記 事	孔内水位 (m) / 測定月日		標準貫入試験			原 位 試 験 名	深 度 (m)	試 料 採 取 方 法	室内試験 ( )	掘 進 日
										度	日	10cmごとの 打撃回数	打撃回数 / 貫入量 (cm)	深 度 (m)					
1	55.94	2.25	2.25		礫混じり粘性土質砂	暗茶			φ5~10mm位の礫砂分を不均一に混入する 2.00m付近からφ30mm位の礫湧水100%	12.20	2.20	1	8	5				12.18	
2	55.09	0.85	3.10		礫混じり砂	褐黄			φ5~30mm位の礫中、粗砂主体	12.20	2.20	2	13	5					
3	51.89	3.20	6.30		シルト混じり砂	黄灰～黄褐			不均一にシルト分混入中、粗砂主体	12.20	2.20	3	14	8					
4										4.45		11	15	39					
5										4.15		13	13	39					
6										5.15		13	15	42					
7										5.45		9	13	35					
8										6.15		13	9	30					
9										6.45		9	15	45					
10										7.15		9	21	30					
11										7.45		14	21	50					
12										8.15		14	15	25					
13										8.40		12	22	50					
14										9.15		12	16	26					
15										9.41		16	9	38					
16										10.15		16	9	30					
17										10.45		8	8	26					
18										11.15		8	10	30					
19										11.45		10	17	49					
20										12.15		10	17	30					
21										12.45		10	15	49					
22										13.15		10	15	30					
23										13.45		10	15	49					